

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2005年6月7日

2005年6月5日現在：

6月5日に終わる週の気象は、前週より多少気温が落ち Mild であった。気温は乾燥地帯で略平年並みで、最高気温は 85~89 度 F、最低気温は 41~49 度 F であった。SE 地区では多少平年を下回り、最高気温は 87~88 度 F、Pullman では 75 度 F であった。降雨は州東部中央の乾燥地帯では殆ど無く、1 週間の降水量は 0.04~0.54 インチ、SE 地区では 0.30~0.41 インチであった。Whitman Miss. 及び Walla Walla では 0.06 インチに過ぎなかった。1 週間の州平均農作業稼働日数は 5.8 日 (前週：6.7 日) であった。薬剤散布、追肥作業等が行われた。前週の高温が小麦の黄さび病 (strip rust)、赤銹病 (leaf rust) の広がりを遅らせたが、これ等の病気が再び現れだした。Walla Walla 地区では小麦に水分不足の兆候が出だした。Whitman 郡東部の小麦は改善した土壌水分のお蔭で良好な生育と報告された。

冬小麦は 2 週間の乾燥条件で平年より早い生殖成長を示し、全体の 87% が出穂した。春小麦の播種は完了し、40% が出穂した (昨年：27%、5 年平均：19%)。冬小麦の作柄は前週より評価が上がったが、春小麦の作柄評価は前週より多少落ちた。

5 月 1 日付け USDA の冬小麦生産量予想では、単位収量は昨年実績の 67.0 bushel/acr より多少良い 68.0 bushels であった。詳細は別表の通り。

土壌水分及び灌漑用状況 : 6 月 5 日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	3	20	74	3
5-Yr Ave.	6	24	66	4
Subsoil (%)	12	34	53	1
5-Yr Ave.	3	32	63	2
Irrigation W.	14	16	70	0
Irr. Water Ave	0	3	96	1

Ave. means 5-year average

小麦の生育状況 : 6 月 5 日現在

	This week	Last week	2004	5-yr. Ave.
Winter Wheat Headed (%)	87	60	67	55
Spring Wheat Emerged (%)	100	100	100	100
Headed (%)	40	14	27	19

小麦の作柄状況 : 6 月 5 日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter Wheat Dryland (%)	1	3	23	54	19
Irrigated (%)	0	0	18	67	15

Spring Wheat					
Dryland (%)	0	7	30	59	4
Irrigated (%)	2	1	24	63	10

Source : Washington Agricultural Statistics Service, USDA

5月1日付け USDA 冬小麦生産量予想 :

State	Harvested Area 1,000 Acres		Yield Bushels/acre		Production 1,000 Bushels		
	2004	2005	2004	2005	2003	2004	2005
WA	1,750	1,850	67.0	68.0	117,000	117,250	125,800
USA	34,462	35,069	43.5	45.4	1,716,721	1,499,434	1,590,862

当該作柄・気象レポートに関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃 : <mailto:ogawa.max@omicnet.com>